

要請番号 (JL04525A03)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	I102 障害児・者支援	20~45歳のみ	個別	新規 2代目	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ダルハンオール県第7幼稚園

3) 任地 (ダルハンオール県ダルハン市) JICA事務所の所在地 (ウランバートル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、2013年に設立された公立の幼稚園。約350名の園児のうち障害児は約50名で、全13学級のうち3学級が特別支援学級となっている。特別支援学級の園児の半数に脳性麻痺その他視覚障害、聴覚障害、自閉症、ダウン症の障害がある(現時点での情報。状況によって変化する)。年間予算は約3,000万円。全体の職員数は50名で、教員が14名(内障害児担当教員3名)、教員補助16名(内障害児担当教員補助6名)、医師1名、理学療法士3名、その他の職員16名が在籍している。2019年に協力隊を受入れた経験があるが、コロナ禍により半年ほどしか活動ができなかったため、本件は新規の扱いとなる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モンゴルは「障害者の権利に関する条約」への加入後、関連する国内法の整備など、障害児・者の社会参加の保障に取り組んでいる。しかしながら、障害児の親は子どもの世話で仕事に就くこともままならず、精神的にも経済的にも困難を抱えているのも現実であり、そうした障害児及び親のおかれている環境を改善し、障害児への教育、社会進出の手助け、親への支援、障害児に対する社会の理解促進を目的として、2015年に配属先に特別支援学級が設けられた。その後、指導方法や各種取組の充実に向けて協力隊を受入れたが、コロナ禍により十分な活動ができなかった。そのため、配属先は改めて協力隊を受入れ、サポートを得られることを期待している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 授業を受け持ち、障害の種類・程度に応じた指導を実施する。
- 障害児のための教材、個別の指導計画や参考資料を作成する。
- 保護者の障害に関する理解を深め、家庭での接し方等について助言する。
- 可能な範囲で、地域の障害児親の会のサポートを行う。
- その他、配属先が必要とするサポートを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、机、椅子、パソコン、プリンタ、プロジェクター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:園長(女性、40代)

同僚教員3名(女性、幼児教育資格有、実務経験5~10年、30-40代)

活動対象:園児356名(内障害児53名)、2～5歳

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

[汎用経験]：

- ・特別支援学級での活動経験

[参考情報]：

- ・幅広い年齢を対象とした経験があると尚よい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-30～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

- ・11月から3月にかけて、平均気温は氷点下となり寒さが厳しい。